

おいしく食べて、減らそう! 食品ロス

【問い合わせ】クリーンセンター ☎23-3567

半田市の家庭からは、年間21,630トンもの燃やせるごみが出されています(平成29年度実績)。燃やせるごみには、多くの生ごみが含まれており、まだ食べられるのに廃棄されている食品(食品ロス)が発生していることもわかっています。食品ロスをなくすことで、多くのごみと、様々なムダを削減できます! この機会に、皆さんのご家庭でも食品ロスの削減に取り組んでみましょう。

食品ロスってなに…?

食品ロスとは、まだ食べられるのに廃棄される食品のことです。農林水産省及び環境省によると、日本では、年間で2,842万トンの食品廃棄物が出されており、このうち、646万トンが食品ロスとされています。

日本人1人がお茶碗1杯分(139g)を毎日捨てている!

半田市も調査しました!

今年1月に、半田市の家庭ごみを対象に、食品ロスの組成調査を行いました。調査の結果から、燃やせるごみのうち6%が食品ロスで、年間で1,366トンの食品ロスが発生していることがわかりました。この、1,366トンの食品ロスをなくすことができると…

約4,000万円の処理費用を節約することができます!



▲組成調査で確認された食品ロス(一部)

家庭でできる取り組み

買い物編

1 買い物の前に、冷蔵庫をチェック!



CHECK!

2 買い物の時は、必要な量だけ買う!



無駄な買い物を抑えて、家計の無駄も削減!



調理編

1 残っている食材から使う!



2 調理の工夫で、ムダを減らす!



ネットで多くのレシピが紹介されています!

食品ロス レシピ 検索

お得なごみ減情報

半田市では、生ごみの堆肥化、減量化に便利な生ごみ堆肥化容器・生ごみ処理機の購入費用への補助金を交付しています。生ごみの悪臭軽減にも役立つスグレモノなので、是非ご活用ください!

※条件等の詳細については、市ホームページをご確認ください。

